



2024年3月19日

各 位

会 社 名 H E R O Z 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 C E O 林 隆 弘  
(コード番号：4382 東証スタンダード市場)  
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 森 博 也  
(TEL 03-6435-2495)

## 株式会社ティファナ・ドットコム株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、株式会社ティファナ・ドットコム（以下「ティファナ・ドットコム」といいます。）の株式を取得することを決定し、本日株式譲渡契約を締結いたしましたので、下記の通りお知らせします。

### 記

#### 1. 株式の取得の理由

当社は、「AI 革命を起こし、未来を創っていく」ことをビジョンとして、人々の生活が便利に楽しくなるように、BtoC および BtoB 領域で AI を活用したサービスを提供しております。

また、グループ戦略として「AI SaaS」を掲げ、グループ内に蓄積された AI 関連技術や、SaaS、セキュリティ関連の知見を活用し、AI ソリューションを SaaS 型で市場に提供し、AI の社会実装を推進しております。

近年、AI 市場においては、OpenAI 社による「ChatGPT」リリースに端を発し、国内外において、大規模言語モデル（以下、「LLM」という）を含む AI 関連での急激な技術革新・投資拡大が進んでおります。今後、LLM を含む先端 AI 技術がさらに社会に浸透・実装され、その力を通じて各業界で既存の業務プロセス・ビジネスモデルに抜本的な改革が生まれると見込んでおり、当社ではこの潮流を「AI トランスフォーメーション（AIX）」と呼んでおります。

このように、AIX に関する需要が拡大していくことが見込まれる中で、当社は LLM を事業戦略の軸に据え、生成 AI に関する積極的な研究開発や、LLM を活用した SaaS 型サービスの展開を推進しております。2023年9月には、LLM を活用した AI アシスタント「HEROZ ASK for Enterprise」を発表致しました。その後、クローズドβ版の実運用を通じて多数の大手顧客によるフィードバックを受け、よりビジネスの現場で使いやすいプロダクトとして機能を整備し、2024年2月にアーリーアクセス版（有償版）の提供を開始しております。

ティファナ・ドットコムは、「Web と AI の力で、世の中を笑顔にしたい」という思いのもと、法人向け AI を用いて DX ソリューションの開発・販売事業を行う AI 事業、及び Web サイトの構築や設計を行う Web 制作事業を展開しております。

AI 事業においては、現在多数の駅や商業施設で導入され、案内・接客対応で活躍中の DX ソリュ

ーション「AI さくらさん」を提供しております。「AI さくらさん」は、アバターを通じた接客や受付の他にも、社内ヘルプデスクや受付対応、企業の業務改善等、企業のニーズに合った様々なソリューションを展開し、各社に適したサービスを通じて顧客の業務自動化を実現しております。

#### 【AI さくらさんが選ばれる理由】

- ・ ChatGPT や画像生成 AI など最新の AI 技術を搭載
- ・ AI 関連特許や品質保証・クラウドセキュリティなど各種 ISO を取得
- ・ クライアントの業務内容に合わせて短期間で独自カスタマイズして納品
- ・ 運用やメンテナンスの作業は完全自動化

**初めてのDX**  
**AIさくらさんに  
相談してよかった**

(導入企業の98%が“満足”と回答※)  
※2022年当社調べ

**お問い合わせ**

AIさくらさん  
ユーザーの問い合わせに対応する対応機能  
特許取得済

AIさくらさん  
面接支援システム  
特許取得済

AIさくらさん  
運送物管理システム  
及びプログラム  
特許取得済

AIさくらさん  
防犯装置  
情報提供装置  
特許取得済

AIさくらさん  
鉄道施設の  
障害発生時の未来予測  
特許取得済

接客中

アバター接客中

また、「AI さくらさん」は、スマートキャンプ株式会社が今最も評価されている SaaS を表彰する「BOXIL SaaS AWARD 2024」において BOXIL SaaS セクションチャットボット部門で1位に選出されました。また、同日に発表された「BOXIL SaaS AWARD Spring 2024」でチャットボット部門の「Good Service」「サービスの安定性 No.1」「機能満足度 No.1」「使いやすさ No.1」に、併せて選出されています。



LLM を含む先端 AI 技術が更に社会に浸透・実装されることが推進される一方で、現在の日本のビジネスの現場では、情報の精度の低さや情報統制の観点から LLM を信頼しきれないという声や、LLM の活用方法のイメージが湧きづらく、検索ツールとしての使い方ができていないという声が上がっております。このような状況を踏まえ、当社は LLM のポテンシャルをビジネスの現場でフルに活用していくには、LLM の情報の精度やセキュリティ面を整備する事はもちろん、業務における活用イメージの解像度を上げる分かりやすさや、日本の企業に特化した使用感の改善が急務であると考えております。

こうした中で当社は、「ティファナ・ドットコム」の保有する、AI やチャットボットを社会における身近な存在として実装させてきたノウハウや技術力、及びデザイン力」×「当社の保有する、各産業における AI ソリューション実装のノウハウや、LLM のビジネスシーンでの使用に特化した知見とプロダクト」を相互に活用する事で、社会やビジネスの現場における LLM の実装、及び活用をより加速させ、AIX をさらに推進させるべく、ティファナ・ドットコムの株式の取得を行い、子会社化する事を決定いたしました。

## 2. 異動する子会社（ティファナ・ドットコム）の概要

(1) 名称	株式会社ティファナ・ドットコム		
(2) 所在地	東京都目黒区大橋 2-22-7		
(3) 代表者の役職・氏名	藤井 亮		
(4) 事業内容	Web 制作事業・AI 事業		
(5) 資本金	2 億円		
(6) 設立年月	2000 年 5 月		
(7) 大株主及び持ち株比率	株式取得の相手先に個人が含まれており、株式譲渡契約上の秘密保持義務に基づき開示を控えさせていただきます		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2021 年 2 月期	2022 年 2 月期	2023 年 2 月期
純資産	113 百万円	143 百万円	43 百万円
総資産	343 百万円	350 百万円	269 百万円
1 株当たり純資産	28,363.72 円	35,817.34 円	10,874.96 円
売上高	568 百万円	570 百万円	423 百万円
営業損益	△34 百万円	32 百万円	(※)△104 百万円
経常損益	△25 百万円	40 百万円	△96 百万円
当期純損益	△28 百万円	29 百万円	△99 百万円
1 株当たり当期純利益	△7,226.06 円	7,453.61 円	△24,942.37 円
1 株当たり配当金	-	-	-

※2023 年 2 月期の営業損益につきましては、譲渡に伴う一部見込み額調整後の実質的な営業利益は 21 百万円となっており、事業の実質的な損益は黒字で推移しております。

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏名	株式取得の相手先に個人が含まれており、株式譲渡契約上の秘密保持義務に基づき開示を控えさせていただきます。
(2) 住所	株式取得の相手先に個人が含まれており、株式譲渡契約上の秘密保持義務に基づき開示を控えさせていただきます。
(3) 上場会社と本人との関係	資本関係、人的関係、取引関係について該当事項はありません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0%)
(2) 取得株式数	4,000株 (議決権の数：4,000個)
(3) 取得価額	730百万円(※)
(4) 異動後の所有株式数	4,000株 (議決権の数：4,000個) (議決権所有割合：100%)

※上記に加えて、ティファナ・ドットコムとの間で、条件付き対価に関する合意がなされています。株式取得後3事業年度に渡って、同社のAI事業の売上高に一定の料率を乗じて算出される額が価格調整分の対価として発生する予定です。

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2024年3月19日
(2) 契約締結日	2024年3月19日
(3) 株式譲渡実行日	2024年3月25日

6. 今後の見通し

当社は、2024年3月25日にティファナ・ドットコムの株式取得及び連結子会社化を予定しております。当社2024年4月期の通期連結業績に与える影響につきましては現在精査中であり、今後公表すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以上